

避難施設関係者連絡会実施報告書

1 実施日時 2022年6月24日(金) 15:00~16:00

2 連絡会の場所(会場) 本町田東小学校 家庭科室

3 出席者〔書ききれない場合は裏面の空いている欄に氏名の記入をお願いします〕

学校 役職 学校長 役職 副校長

役職 教務主幹

防災課 2名

指定職員 4名

市民 自主防災組織 各委員

4 打合せ内容

(1) 運営委員の新体制

特に意見なし。

(2) 避難施設開設訓練について

5 議事録(連絡会の中で出た主な意見や意見交換内容など)

校長: 避難場所について、学校工事の間、物資などはどこに置いておくのか。

防災課: 今後の避難は、新たな学校づくり推進課と協議している。今後検討する。

校長: 3年後の訓練は実際に行ったほうがいい。

委員: 全国的に地震が多い中、「検討しています」だけでは納得いかない。せめて、「いつまでに」の回答が欲しい。防災課として住民をどう避難させるのか考えてほしい。

防災課: 今年度中にスケジュールを決めている。物資の保管は、学校以外の場も考えている。

都営住宅や桜美林大学という話もある。

委員: 防災の施設についての話はしているのか。命を守る具体的な話。

防災課: 今後、検討していきます。

委員長: 自分たちで考えていかないといけない。要望として市にあげていく。

委員: 避難してきた場合の、住民の寝泊まりの場所を防災課で決めてほしい。

委員: 具体的な話がまとまっていないので、避難所については防災課に今後もお任せします。

---

2025年までにどんな訓練をするのか考えましょう。

---

校長:4年の経緯を考える中で一昨年はできた。昨年は避難の構想を考えたのみ。

---

今年来年で実際の訓練はやるべき。2年後は、防災課からの案が出た上で訓練を行いましょう。

---

---

その後の「時期」と「規模」について、皆さんの意見を聞き、「時期」は10月16日、「規模」は、

---

内容を選び、運営委員会が発災から避難までの流れを訓練する。と大筋を決定した。

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---

---